

世界認定推進の日

2016年6月9日



www.publicsectorassurance.org

認定：公共政策を支えるグローバルツール



認定：公共政策を支えるグローバルツール

規格、認定、適合性評価は、より良い規制、環境保護、公共安全、不正防止、ならびに公正な市場構築に関連して国民の信頼を築くため、政府の政策にも利用される市場ベースのツールです。これらのツールは、その本来の目的や用途が広く知られ、理解され、また活用されているとは言い難いのが現状です。

しかし、政府公的機関が政策目標を実現するために認定を受けた適合性評価を採用しているという事例は世界中に多くあります。このパンフレットには、政策立案者、規制当局および公的機関の関係職員に対して、業務でこのツールを活用することが有効である理由を、事例を使って解説しています。

- 政府は、適合性評価の利用を進めて、事業実績を向上させることができます。
- 政府は、リスクを低減し商取引を促進するために、認定機関を頼りにすることができます。
- 認定された適合性評価は、政策の策定や施行をするうえで役に立ちます。
- 民間部門では、市場に信頼を提供するために認定を活用しています。
- 認定された適合性評価は、規制当局による規制の制定や実施する際にも役立ちます。
- 政府は各省庁内で適合性評価を利用することで、政府の実績を改善することができます。

経済開発、公的機関、ヘルスケア、環境保護などの政策分野における適合性評価の事例を紹介するのは、認定された適合性評価が公共政策を支援するためのツールとして役立つという事実を知ってもらうためです。

事例の全容、調査報告、さらに補足の情報については www.publicsectorassurance.org に掲載されています。

このウェブサイトは、認定を活用する利点と識見を、特に公的機関の組織に提供するために開設されたサイトです。



Construction



Crime - security



Economic development



Efficient delivery of public services



Energy



Environmental protection



Food safety



Health - safety



Healthcare



Products-services



Trade

規格と認定の関係は？

規格とは、何かを行う上で合意された方法のことです。規格とは、その策定プロセスにおいて関連する全てのステークホルダーが関与する、信頼性と透明性のあるプロセスを通して、最新の優れた実践規範を形にした文書です。

認定とは、試験、認証、検査、校正などの適合性評価サービスを提供する組織の専門的能力と完全性を、国際規格に基づいて判断するものです。従って認定は、規格への適合性を検証するために使用することができます。認定は、第三者が実施する公平で客観的なプロセスであり、信頼性のある適合性評価結果を提供するための、最も重複が少なく、最も透明性が高く、最も広く受け入れられている手段です。

認定機関は、十分な能力がある機関が適合性評価機関を監督することを確実にするために、多くの国々で設立されています。相互に同等の能力があると評価され、国際的に承認された認定機関は、国境を越えた製品とサービスの受け入れを増大させる取り決めに署名し、貿易規制当局の承認プロセスをサポートするための国際的なインフラ、及び市場での信頼を作り出しています。

これらの協定は、認証機関及び妥当性確認/検証機関の認定分野は国際認定機関フォーラム（IAF）によって、試験所及び検査機関の認定分野は国際試験所認定協力機構（ILAC）によって管理されています。この仕組みによって認定機関が実施する活動が国際的に一貫性のあるものとなり、認定機関間の国際標準を維持します。その結果、IAF 及び ILAC の管理のもとで一度試験、検査、又は認証された製品及びサービスは、同レベルの信頼性があるものとして世界中どこでも受け入れられることができます。



Construction



Crime - security



Economic development



Efficient delivery of public services



Energy



Environmental protection



Food safety



Health - safety



Healthcare



Products-services



Trade

認定はいかに公共政策を支えることができるのか？

認定は、さまざまな方法で政府政策の支援に利用することができます。例えば、定めた規格の遵守について企業が自主的に同意することにより、市場は「自主規制」することができます。これは、リスクを最小限に抑えながら事業活動を行っていることを市場に対して保証する必要があるため、政府が規制による介入を望んでいない場合に、活用することができます。例えば、ある産業界や団体が、倫理的行為を推進する独自の行動規範を設定し、採択するとします。政府は、政策実行のために規格の活用を奨励することができます、さらには、特定の目的のための規格の策定を支援しようとするかもしれません。政府は、規格や行動規範の策定や、規格の設定や活動の承認において他の当事者が関わる適合性判定方法の設定について、産業界と協働する可能性もあります。

認定を受けた適合性評価により、こうした規格の遵守を確保することができます。

ケーススタディ

刑事司法制度の要件を満たす法医学

- 英国内務省が承認した行動及び品位憲章は、証拠を提出する法医学プロバイダーに対して提出された証拠が「能力のある」組織により実施されたものであることを求めている。
- 承認された行動規範及び品位規範は、国際的に受け入れられている、妥当性確認、汚染管理、情報セキュリティに焦点を当てた試験機関向け試験基準である、ISO/IEC 17025 に基づくものである。
- 公的試験機関又は民間試験機関は、これを確実に遵守すべく、行動憲章を採用する。
- こうした試験機関が認定を受けることにより、規制当局や刑事司法制度に信頼性を与えることができる。

ケーススタディ

香港住宅委員会が認証済製品の使用を規定

- 香港住宅委員会は、香港の公共部門向けに年間平均で 20,000 戸の公共住宅を建設している。
- 規格に適合しない建築物の再加工は、住宅供給プロジェクトに作業時間と費用の面で影響があるため、建材と部品の品質は、香港住宅委員会と建築業界の最大の関心である。
- 住宅委員会は、建設プロジェクトの主な建築資材 10 品目について、認証済みの製品の使用を要件に定めた。
- 認定された製品認証は、原材料の受け入れから、製造、検査、サンプル選定、そして試験まで、すべての製造プロセスを通して製造品質を確保するための信頼性のある手段となる。

もしくは、認定を通じて規格適合性を証明する企業が規制当局から認められる場合があり、規制当局は、そうした企業が法的義務を遵守していると信頼することができます。これにより、規制機関は監視や立ち入り検査を減らし、納税者のお金を節約することができます。この「規制当局から認められたこと」というのは、任意ベースではあるものの、「規制と同等またはそれを上回る効果を達成することができます。

こうすることにより、政府にとっても、規制を受ける企業にとっても、規制にかかる費用を軽減することができます。



Construction



Crime - security



Economic development



Efficient delivery of public services



Energy



Environmental protection



Food safety



Health - safety



Healthcare



Products - services



Trade

ケーススタディ

アフリカで持続可能な動物の健康維持を支援

- ボツワナ予防接種機構（Botswana Vaccine Institute, BVI）は、家畜のワクチンの研究、製造および供給のトップ企業である MERIAL と政府の技術協力によって設立された国営企業である。
- 認定された試験と認証により、同社が製造するワクチンの品質を保証し、内部効率化を生み出し、無駄を省き費用を節約することができる。
- また、前年比の成長率で証明されているとおり、新たな入札者の市場アクセスと適格性を向上させる。
- BVI が生産するワクチンの 3 分の 2 が、毎年アフリカと中東の 15 か国以上の国々に輸出されている。

ケーススタディ

豪州ビクトリア州における食品の安全性

- 豪州ビクトリア州のプライムセーフスキームは、食肉、家禽、海産物のサプライチェーンのすべてを対象としている。
- 「ライセンス監査の頻度は、施設で加工される製品に内在するリスクレベルに応じて定める。評価されたリスクが高ければ高いほど、頻繁な監査が求められる」という、リスクベースの監査システムを運用している。
- このスキームでは、「四半期に一度の監査の対象であり、認定済みの ISO 9001 品質保証システムを業務に組み込んでいる食肉加工施設は、監査頻度を年に 2 回にすることができる」として認定された ISO 9001 認証を認めている。

認定制度は、政府がトップレベルの規制要件を定め、技術的解決法の面でそれらの原則をどのように遵守するかを定めるのは市場に任せるという点で、政府の政策実施にも役立ちます。場合によっては、規格の使用を規制で定めることも可能です。または、市場自らが規格を策定して最先端技術に関する指針を定めることにより、遵守をサポートすることもできます。

ケーススタディ

EU におけるニューアプローチ

- 欧州の技術基準調和に関する「ニューアプローチ」には、規制を支えるために 4,000 を超える規格が関る。
- ニューアプローチのもと、規格の遵守を確認する組織（「Notified Bodies」）の能力を保証するために認定が用いられる。
- 世界貿易機関の貿易の技術的障害に関する協定（WTO TBT 協定）に従い、法令の遵守は義務付けられているが、規格の遵守は義務付けられていない。

湾岸諸国（Gulf Coast Countries; GCC）が単一の市場規制制度を運用

- 湾岸諸国加盟国（UAE アラブ首長国連邦、バーレーン、サウジアラビア、オマーン、カタール、クウェートおよびイエメン）は、GCC 市場の製品を管理するため、単一の規制制度を運用している。
- 当制度は、2 つの技術規則（TR）から成る。これらは、GCC 単一市場への参入を希望するすべての製品に適用される水平規則と、「玩具」「低電圧装置」など、各製品分類に対応している垂直規則である。
- 認定は、この規制制度の運用において必須のツールである。それは、通知機関(notified bodies)の適正を確保するため、すべての規則において認定が使用されているからである。

認定にはどのような利点があるか？

認定を受けた適合性評価機関は、特に、以下に挙げる機能を支援することができます。

- 規格および規制の遵守の検証
- 能力の証明
- リスクおよびリスク管理の評価
- 建築基準などの安全規制の施行
- 食品および飲料水の安全性
- 環境保護
- 医療・福祉サービスの監督
- 通商および貿易の管理
- 貿易促進
- 公的サービスの効率的な提供
- 法医学調査の実施
- 製品またはプロセスの欠陥の調査

ケーススタディ

「米国エネルギースター」エネルギー効率化プログラムの支持

- エネルギースターは、エネルギー効率化を促進するための米国環境保護庁（EPA）による任意プログラムである。
- エネルギースタープログラムにおいて、試験データを提供する第三者試験機関は、ILAC MRA の署名機関により認定されていることが求められる。
- EPA は、省庁独自に規則を策定したり、重複する試験機関向けの要件を設定したりする必要がないため、機関にとってはコスト削減になる。
- ILAC MRA は消費者に対し、エネルギースターのラベルが表示された製品が、このプログラムの厳格な要件を満たしていることを保証することができる。

ケーススタディ

認定により、インドへの鉄鋼輸入の品質を保証

- インドの外国貿易部は、鉄鋼および鉄鋼製品に対する輸入規制を緩和し、品質保証維持のため、ILAC および IAF 協定に依拠している。
- 鉄鋼輸入品は、国内での追加的な認証や検査を要することなく、インフラ、石油、原子炉および防衛の分野におけるプロジェクトを支えるものである。
- 品質認証は、IAF MLA 署名機関による認定を受けた製品認証機関（ISO ガイド 65/ISO 17065）によるものか、または ISO/IEC 17020 に従って ILAC MRA 署名機関により認定された検査機関によるものでなければならない。
- 認定を受けた適合性評価により、現地の開発業者および規制当局に対し信頼性を与えることができる。

認定がもたらす利益とは

- 認定は規制の代替として機能したり、又は規制を補助することによってその簡素化を可能にしたりします。認定は、広範囲にわたる政府及び規制当局の活動において政策の実施を支援するためにすでに活用されています。認定された適合性評価は、幅広い規制要求事項に対処するために活用することが可能であり、あらゆる分野、あらゆる種類の審査、承認、妥当性確認又は評価のプロセスに適用可能な柔軟性のあるツールです。
- 認定は民間部門によるため、政府の負担を削減することができます。認定された適合性評価は市場主導型であり、組織からの料金支払いにより財源を得ています。従って政府は、試験所や検査機関を自ら運営して費用を負担する必要がなくなります。
- 認定は、政府による介入が最も必要とされている状況に的を絞るための情報を提供することによって、リスクに基づく規制を支援することができます。
- 規格と認定は、その透明性及び独立性により、政策実施のツールとして活用されるために必要な正当性を備え市場に受け入れられています。認定の相互承認という国際的な合意により、先進国及び途上国の両方で、規格と認定は規制当局のためのツールとして幅広く活用されるようになっていきます。



詳細情報

世界中の中央政府、地方政府及び規制当局が利益を提供するために、認定された適合性評価が活用されている事例については、www.publicsectorassurance.org をご利用下さい。

ILAC 国際相互承認協定（MRA）及び加盟機関についての詳しい情報は、下記 ILAC ウェブサイトをご利用下さい。

<http://ilac.org/ilac-mra-and-signatories/>



The IAF Secretariat

Phone: +1 (613) 454 8159

Email: iaf@iaf.nu

Website: www.iaf.nu



@ILAC_Official



<https://www.youtube.com/user/IAFandILAC>



The ILAC Secretariat

Phone: +612 9736 8374

Email: ilac@nata.com.au

Website: www.ilac.org



@IAF_Global



<http://www.linkedin.com/company/international-accreditation-forum-inc>



<https://www.youtube.com/user/IAFandILAC>



Construction



Crime - security



Economic development



Efficient delivery of public services



Energy



Environmental protection



Food safety



Health - safety



Healthcare



Products-services



Trade